

令和6年度九州中学生バドミントン大会及び全日本中学生バドミントン大会 の選手選考基準について

1 大会競技方法

九州中学生バドミントン大会、全日本中学生バドミントン大会は男女混合の団体戦で行われる。
各都道府県対抗2単3複（男子単-女子単-男子複-女子複-混合複）で、男女単複は兼ねられない。
混合複は単複の選手が兼ねることができる。

2 チーム構成

チームは本協会に登録している中学1, 2年生の中から、原則男女各4名の計8名で構成する。
今年度は、九州が佐賀開催、全国が広島開催となる。選出メンバーは、九州が男女各5名ずつ、全国が各4名ずつとする。

中学部強化を図るため、12月末に行われる熊本オープン大会に、男女1~2チームずつ（1チーム6~7名を予定）参加予定。選手選出については、新人戦の結果から、該当者に連絡。9日（土）に行われる選考会にて決定する。

3 選考基準

選手選考については、中学強化部が推薦し、強化委員会で承認される。推薦者については、鹿児島県中学生新人バドミントン大会（令和6年11月2日~4日開催）や選考会（令和6年11月9日（土）：市来体育館13時半~）、他強化練習での結果や内容、態度で決定する。

推薦者の決定については、以下の通り

- (1) 県中学生新人大会において、共通の部Aシングルス1, 2位の選手2名、ダブルス1位のペアを選抜選手として決定する。
- (2) (1)の選手が重複していた場合は、もしくは、辞退者が出た場合には、9日（土）の選考会を基準として選考していく。選考内容については、選考会当日に発表する。
◎上記以外で熊本オープン選抜選手については、選考会時に詳細を説明します。

4 選考条件

- (1) 第18回九州中学生バドミントン大会（令和7年2月22・23日、佐賀県武雄市）、第25回全日本中学生バドミントン選手権大会（令和7年3月21~23日、広島県福山市）に参加すること（熊本オープン大会も含む）
- (2) 競技力向上のために強い熱意をもっていること
- (3) 自己管理能力を有し、責任ある行動ができること
- (4) 学校生活のルールやマナーを積極的に守り、学校生活のすべてを真面目に取り組んでいること
- (5) スポーツ安全保険に加入していること

5 その他 監督及びコーチは中学部強化委員が務める。

【令和6年度中学部強化委員】

橋野 奈々代（和田中学校） 上山 さやか（鶴見製作所） 堂園 三智子（鹿児島育英館）
スパー 彰子（西紫原中学校） 山本 さと子（南種子島中学校） 堂園 和正（西阿木名中学校）